

平成 26 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

| | | | |
|-------------|---|-----|-------|
| 施設名 | 三楽園 | 所管課 | 高齢福祉課 |
| 所在地 | 岐阜市北野東827番地 | | |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団 | | |
| 指定期間 | 平成24年4月1日～平成29年3月31日 | | |
| 選定方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募 | | |
| 料金制 | <input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし | | |
| 指定管理委託料(年額) | 4,264,457円 | | |
| 施設の設置目的 | 高齢者に対して各種の相談に応ずるとともに、高齢者の健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜の供与を目的として、三楽園を設置する。 | | |
| 施設概要 | ◇構造:鉄骨造平屋建て ◇敷地面積:349.40㎡ ◇延べ床面積:184.92㎡ ◇開館:昭和59年4月 ◇施設内容:集会室、生活相談室、教養娯楽室、健康相談室、湯沸室、事務室等 | | |

●利用状況

| | H26 下半期 | H26 上半期 | H25 下半期 | H25 上半期 | H24 下半期 |
|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 利用者数(単位:人) | 1,866 | 1,919 | 1,883 | 1,642 | 1,803 |
| 各室利用 人数(人) | | | | | |

●業務の履行確認

| 区分 | 確認事項 | 履行状況 |
|-----------|--|---|
| 利用者サービス | ①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 | ①岐阜市老人福祉センター条例施行規則第2条のとおり履行 ②所長・常勤1人・非常勤1人・看護師(1日/月)を配置 ③広報ぎふ及び施設内掲示板を利用 ④ご意見箱の設置。苦情については、「岐阜市社会福祉事業団苦情解決に関する事業実施要綱」により、施設長を苦情解決責任者として第三者委員と協力して解決にあたる仕組みをとっている。 |
| 自主事業・提案事業 | - | - |
| 施設管理 | ①夜間警備業務 ②施設清掃業務 ③防災機器保守点検 ④浄化槽維持管理業務 | ①夜間警備業務(警備機器による警備) ②清掃業務(年3回上半期8/19、下半期11/18、3/18実施) ③防災機器保守点検(年2回上半期9/2、下半期2/19実施) ④浄化槽維持監理業務(年6回上半期5/16、7/11、9/18、下半期 11/13、1/9、3/6実施) |
| 施設修繕 | 下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備 | ・修繕箇所は無かった。 |
| 危機管理・法令遵守 | ①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守 | ・岐阜市社会福祉事業団個人情報保護規程の遵守 ・緊急時対応マニュアルに沿って対応する仕組みをとっている。 ・消防訓練の実施(年2回、上半期8/6、下半期3/13実施) ・講座申込書に「利用者家族への緊急連絡先」を記入 |

●利用者評価

| | |
|-------------------|---|
| 利用者アンケートの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・2月開催の講座、サークル、オープン利用利用者に対してアンケートを配布し、回収箱を設置して回収した。(実施期間 2月6日～2月27日) 回収枚数 104枚 (男4人、女100人) ・アンケートの質問項目は、職員の対応、施設や設備、講座の内容、全体的な満足度のほかに、ニーズ調査として、新しい講座やサークルの要望、健康相談、来館方法、駐輪場、施設設備について(空調・トイレ・部屋の仕様)等の具体的な項目を挙げて実施した。 |
| 利用者アンケートの実施結果 | <ul style="list-style-type: none"> ①「職員の対応」 満足76.0% やや満足17.3% 普通5.7% やや不満1.0% 不満 0% ②「施設の管理」 満足55.8% やや満足35.5% 普通7.7% やや不満1.0% 不満 0% ・「駐輪場の規模」 現状で満足72% 広くしてほしい28% ・「空調設備への要望」 現行のまま94% 全館冷暖房を希望6% ・「トイレ設備の要望」 現行のまま41% すべて洋式33% 温水便座洗浄式26% ・「部屋の仕様」 現行のまま84% 洋室がほしい16% ③「講座の内容」 満足77.3% やや満足18.7% 普通4.0% やや不満 1.0% 不満 0% ⑤「全体的な満足度」 満足74.0% やや満足22.1% 普通 3.9% やや不満 0% 不満 0% ⑥「交通手段」 徒歩15% 自転車44% 自家用車(送迎含む)41% バス 0% タクシー 0% ⑦「健康相談の有無」 有53% 無47% その他の相談 無(回答7人) |
| 利用者からの要望・苦情と対処・改善 | <ul style="list-style-type: none"> ・トイレの改修 → 市へ毎年要望しており、市で検討中であることを伝えた。 ・新規講座 → 体の健康のための体を動かす講座として、さわやか体操、リズム健康体操に加え、本年度からヨガ講座を年間講座として開講している。 ・茶道講座の人数が多い → 上半期にも意見があったが、改めて説明。(定員10名のところ、例年定員割れしていたが今年度より10名が受講しているため。) |

●指定管理者の選定基準に基づく評価

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|------------|--|--|--|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| 公平性 透明性 | 住民の平等利用が確保されること | 平等利用を確保するための体制、モニタリングなど | <ul style="list-style-type: none"> ・「広報ぎふ」の他、ホームページ、施設内の掲示板を活用。 ・講座受講生は定員を超えた場合、第三者立会いのもとで抽選し、もれた人にはサークルへの加入をすすめる。 | A | A | A |
| | | 情報公開、広報の方策 | <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者が発行する機関誌による広報。 ・指定管理者が定めた「情報公開規定」に基づき対応。 | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | A | |
| 効果性 | 事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること | 利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など | <ul style="list-style-type: none"> ・「ご意見箱」を常設するとともに、相談の受付など日々の業務を通じたニーズ把握。 ・指定管理者が定めた「苦情解決に関する事業実施要綱」に基づき対応。 | A | A | A |
| | | 利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など) | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの生活、健康等に関する相談に対応。 ・施設の点検など快適な環境に努める。 | A | A | A |
| | | 利用促進、利用者増の方策 | <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者が発行する機関誌やホームページ等で広報。 | A | A | A |
| | | サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど | <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に利用者アンケート調査を実施。 | A | A | A |
| | | 施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置 | <ul style="list-style-type: none"> ・経験のある職員を配置し、スタッフの機動的な対応を図る。 | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | A | |
| 効率性 | 事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること | 収支計画の妥当性 | <ul style="list-style-type: none"> ・収支計画に沿った運営。 | A | A | A |
| | | 管理経費縮減の具体的方策 | <ul style="list-style-type: none"> ・運営管理している他施設との一括発注及び指定管理期間を超えない複数年契約による経費削減。 ・地域住民との連携を図り、ボランティアでの協力を得ることによる経費削減。 | A | A | A |
| | | スタッフ配置の妥当性(無理はないか) | <ul style="list-style-type: none"> ・サービスを低下させないように、効率的に職員を配置。 | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | A | |

| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 評価 | | |
|------------|---|---|---|-------|-----|-------|
| | | | | 指定管理者 | 所管課 | 評価委員会 |
| 安定性 安全性 | 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること | 経営基盤の安定性 | ・民事再生法や破産法に基づく再生/破産手続き開始の申立てをしていない。 ・市税等の滞納がない。 | A | A | A |
| | | 組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等 | ・過去に高齢者福祉の仕事に携わった経験のある人材を配置。 | A | A | A |
| | | スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策 | ・運営管理している施設間での人事交流、部門別研究会、職場研修及び派遣研修等により、人材の育成を図る。 | A | A | A |
| | | リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど) | ・指定管理者が作成した「危機管理マニュアル」及び「地震防災マニュアル」に基づき対応。 | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | | |
| 貢献性 | 事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること | 地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先) | ・地域高齢者福祉の拠点となるように努める。 ・地元の法人その他の団体に業務の一部を委託している。 | A | A | A |
| | | 地元での社会活動等への参加など地元団体との連携 | ・地元自治会、社会福祉協議会、保健センター等と連携を深めていく。また、幼稚園、小学校等の慰問を受入れ、高齢者との交流を促進する。 ・施設周辺の日常清掃の実施など地域環境美化へ積極的に取り組む。 | A | A | A |
| | | 区分評価 | | | | |
| 総合評価 | | | | | | A |

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

| | |
|-------------------|--|
| 今期の取組みに対する評価 | 2月実施したアンケート結果から、どの項目も満足度は非常に高く、利用者には十分評価をいただいたと判断している。また、例年2月に開催している「健康教室」も好評であった。 |
| 前回までの意見を踏まえた取組み状況 | 利用者数については、昨年度下半期から始めたヨーガ講座を今年度から年間開催としたことや新たにダンスサークルが11月から活動を始めたことなどで、昨年度との年間利用者数の比較では増加した。しかし、下半期は例年にない程の降雪や降雨、寒い日が続き、講座等の出席率が低下し、下半期比較では利用者数が微減した。 |
| 今後の取組み | 高齢者を狙ったサギ事件が多発していることから、その予防として上半期に「防犯教室」を開催し、下半期にも開催予定であったが、講師等の都合で下半期は開催できなかったため、次年度開催を計画している。 |

●所管課の意見

| |
|---|
| <p>開催する講座等のPRのために、市発行の「広報ぎふ」への掲載及び地元公民館、コミュニティセンター等へチラシを配布し、広報活動を行っている。</p> <p>高齢者と地域住民の交流を深める目的のもと、三輪北地域の文化祭等事業に参加している。今年度はクラフトサークルによる作品50点及び童謡愛唱講座有志32人が舞台出演する等、日頃の講座やサークル活動の成果を発表している。</p> <p>また、周辺地域に居住している高齢者を対象とした「健康教室」を開催し、健康保持の意識向上に努めた。</p> |
|---|

●指定管理者評価委員会の意見

| |
|--|
| <p>事業計画書のとおり適正に管理運営されており、良好である。</p> <p>要望の高い講座を年間開催とするなど、講座の見直しを行い、年間での利用者増加に寄与している。</p> <p>今後も引き続き、利用者減少対策に取り組むとともに、施設の適正な管理運営に向け、一層の努力を期待する。</p> |
|--|